

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者 (令和5年度)

本資料は、食品リサイクル法に基づく定期報告(令和5年度実績)の表17「国が公表を行うことについての合意の有無」において、「有」と記載いただいたすべての事業者について、「事業者名」、「発生原単位」、「再生利用等実施率」、「判断の基準となるべき事項の遵守状況」及び「食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組」を掲載しています。

なお、「判断の基準となるべき事項の遵守状況」については、全49事項のうち、「該当なし」と回答のあった事項を除く事項に占める「適」と回答のあった事項の割合を「表14における適の割合」として掲載しています。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和5年度実績	基準発生原単位	設定なし
業種	農畜産物・水産物卸売業 米麦卸売業・雑穀卸売業	再生利用等実施率目標値	75%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	ホクレン農業協同組合連合会	売上高	18.64905	kg/百万円	0.0	100.0	
2	株式会社大湊村カントリーエレベーター公社	売上高	2,633.88626	kg/百万円	16.5	85.0	
3	三菱商事株式会社	売上高	3.74955	kg/百万円	98.6	100.0	・社内の食品廃棄物が発生する部局に対し、食品循環資源の再生利用等の促進も含めた環境法規制の説明会を実施 ・社内で発生する食品サンプルの廃棄については、廃棄内容を台帳に記載することで可視化し発生抑制に努めている。
4	丸紅株式会社	売上高	1.17250	kg/百万円	15.5	100.0	
5	株式会社細山商店	売上高	584.46520	kg/百万円	100.0	100.0	
6	有限会社 星山米店	売上高	340.90452	kg/百万円	100.0	92.0	
7	株式会社 名古屋食糧	売上高	148.54894	kg/百万円	100.0	96.8	
8	株式会社 ハナノキ	生産量	91.02389	kg/t	100.0	93.1	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.1t)
9	株式会社森光商店	売上高	140.97194	kg/百万円	100.0	96.7	
10	熊本パールライス株式会社	売上高	376.38191	kg/百万円	100.0	96.3	
11	株式会社 丸福商事	売上高	302.91411	kg/百万円	100.0	93.1	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和5年度実績
業種	農畜産物・水産物卸売業 野菜卸売業・果実卸売業

基準発生原単位 設定なし
再生利用等実施率目標値 75%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	北海道エア・ウォーター・アグリ株式会社	売上高	128.06565	kg/百万円	100.0	100.0	
2	カルビーポテト株式会社	売上高	17.69079	kg/百万円	87.0	100.0	
3	株式会社 石巻青果	売上高	18.40414	kg/百万円	0.0	100.0	
4	株式会社 鈴商グリーン	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	100.0	
5	仙台あおば青果株式会社	売上高	35.89149	kg/百万円	5.1	86.8	
6	JA全農青果センター株式会社	売上高	49.23001	kg/百万円	10.3	100.0	
7	アイワイフーズ株式会社	売上高	2.00277	kg/百万円	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1.9t)
8	有限会社埼玉フーズ	売上高	21.36022	kg/百万円	100.0	100.0	
9	株式会社 丸中	売上高	668.01483	kg/百万円	97.8	100.0	
10	横浜丸中青果株式会社	売上高	14.32207	kg/百万円	9.9	90.0	
11	株式会社 浜松ベジタブル	売上高	268.16529	kg/百万円	9.6	97.0	
12	株式会社R&Cながの青果	売上高	9.73462	kg/百万円	61.9	100.0	
13	株式会社ケーアイ・フレッシュアクセス	売上高	48.98514	kg/百万円	62.3	100.0	
14	株式会社 日本アグリネットワーク	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	96.6	
15	全国農業協同組合連合会	売上高	44.63489	kg/百万円	40.0	100.0	
16	パルシステム生活協同組合連合会	売上高	57.89450	kg/百万円	98.6	91.3	・他に分類されない食料品製造業ではカット野菜と肉・魚等を組み合わせたミールキットを製造していますが、青果・果物卸売業の余剰原料をカット野菜原料として使用し、有効・再生利用を促進しています。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:約77.9t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和5年度実績	基準発生原単位		設定なし			
業種	農畜産物・水産物卸売業 野菜卸売業・果実卸売業	再生利用等実施率目標値		75%			

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14における 適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
17	ANAフーズ株式会社	売上高	42.58083	kg/百万円	40.7	100.0	
18	株式会社 ワタリ	売上高	199.79756	kg/百万円	36.3	100.0	・従来全量廃棄を行っていた部署において、生ごみ処理機「シンクピア」を導入、廃棄物の減量化を図っている。
19	国分フレッシュリンク株式会社	製造数量	42.58243	kg/千パック	83.3	100.0	・廃棄物運搬・処理費用の抑制の為、発生事業所にて減容化処理を実施
20	東京豊島青果株式会社	売上高	3.60072	kg/百万円	39.3	100.0	
21	丸紅株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	100.0	
22	株式会社スミフルジャパン	販売数量	0.01953	kg/ケース	71.5	100.0	
23	東京新宿ベジフル株式会社	売上高	7.33190	kg/百万円	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1t)
24	株式会社 ドール	売上高	10.68981	kg/百万円	55.4	97.2	・検査で使用して傷がついたバナナの一部を食材として提供(有償:0t、無償:3.5t) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:.90t)
25	株式会社セイツー	売上高	38.66171	kg/百万円	0.0	93.1	
26	富山促成青果株式会社	売上高	171.74214	kg/百万円	53.1	95.5	・能登半島地震被災者への食品提供量(有償:1t、無償:1t) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.1t)
27	セントライ青果株式会社	売上高	5.09858	kg/百万円	100.0	96.4	
28	株式会社セントラルフーズ	売上高	21.73913	kg/百万円	0.0	96.9	
29	平井青果株式会社	売上高	1,425.82174	kg/百万円	100.0	96.3	
30	株式会社ローヤル	売上高	23.09337	kg/百万円	66.3	94.4	
31	株式会社スミフルプロセスネットワーク	売上高	40.47584	kg/百万円	40.7	93.5	
32	株式会社サンライズ	売上高	47.64898	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和5年度実績	基準発生原単位	設定なし
業種	農畜産物・水産物卸売業 野菜卸売業・果実卸売業	再生利用等実施率目標値	75%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
33	山口農協直販株式会社	売上高	61.35831	kg/百万円	30.3	96.9	
34	有限会社有明冷蔵庫	売上高	1162.07951	kg/百万円	100.0	96.4	
35	株式会社オリエントルフーズ	売上高	200.743	kg/百万円	43.4	96.3	
36	鹿児島くみあい食品株式会社	売上高	184.72868	kg/百万円	100.0	96.6	
37	株式会社 福岡中央青果	売上高	11.45883	kg/百万円	63.1	96.3	・廃棄物の見える化システムを導入しており、食品リサイクルに限らず廃棄物を全般的にデータ化。排出拠点ごと、廃棄物の種類ごとに、年度だけでなく月次で排出量やリサイクル率が見える化できているため、今年度以降も引き続き分別・減量・リサイクルの推進に努めていく。
38	株式会社 佐賀農産	売上高	151.69811	kg/百万円	100.0	92.9	・傷んだ野菜を持ち込まないようにする
39	有限会社 アグリプロセス宮崎	売上高	0	kg/百万円	0.0	96.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和5年度実績
業種	農畜産物・水産物卸売業 生鮮魚介卸売業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 75%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社阿部長商店	売上高	254.16537	kg/百万円	100.0	100.0	
2	有限会社 マルサイ西城水産	売上高	608.69565	kg/百万円	100.0	96.4	
3	株式会社 足利本店	売上高	213.09901	kg/百万円	100.0	100.0	
4	株式会社 行場商店	売上高	85.21353	kg/百万円	100.0	93.1	
5	有限会社 三留水産	売上高	425.26934	kg/百万円	100.0	100.0	
6	株式会社マルイリフードサプライ	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	100.0	
7	株式会社カネトモ	売上高	1.43032	kg/百万円	100.0	100.0	
8	焼津漁業協同組合	売上高	10.10924	kg/百万円	100.0	87.9	
9	双日食料水産株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.4436t)
10	マルハニチロ株式会社	売上高	0.00190	kg/百万円	83.3	100.0	・廃棄物のバイオガス発電設備への有効活用等の廃棄物の有効物化< https://www.maruha-nichiro.co.jp/corporate/sustainability/environment/build/pdf/build02.pdf > ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:37.24t)
11	丸紅株式会社	売上高	0.04363	kg/百万円	87.0	100.0	
12	株式会社釣屋魚問屋	売上高	39.41081	kg/百万円	100.0	96.3	
13	フレッシュヒロウオ株式会社	売上高	142.73281	kg/百万円	100.0	96.4	
14	株式会社マツスイ	売上高	0	kg/百万円	0.0	92.9	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和5年度実績
業種	農畜産物・水産物卸売業 生鮮魚介卸売業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 75%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
15	株式会社ヨンキュウ	売上高	0	kg/百万円	0.0	94.4	
16	伊万里東洋株式会社	売上高	26.96118	kg/百万円	100.0	96.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和5年度実績	基準発生原単位		設定なし			
業種	農畜産物・水産物卸売業 食肉卸売業	再生利用等実施率目標値		75%			

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	日本一フード株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	96.4	
2	株式会社ハヤオ	売上高	43.76471	kg/百万円	14.8	100.0	
3	株式会社コーシン	処理牛、豚枝肉総量	121.74935	kg/t	69.2	100.0	
4	株式会社パル・ミート	売上高	16.47258	kg/百万円	96.7	100.0	・委託先(産業廃棄物処理業者)の視察を年1回以上実施しています。
5	株式会社マルマンストア	売上高	8.79596	kg/百万円	0.0	100.0	
6	下山畜産株式会社	売上高	124.35534	kg/t	45.2	100.0	
7	三菱商事株式会社	売上高	0.58387	kg/百万円	0.0	100.0	・社内の食品廃棄物が発生する部局に対し、食品循環資源の再生利用等の促進も含めた環境法規制の説明会を実施 ・社内で発生する食品サンプルの廃棄については、廃棄内容を台帳に記載することで可視化し発生抑制に努めている。
8	全国農業協同組合連合会	売上高	20,362.50000	kg/百万円	99.2	100.0	
9	JA全農ミートフーズ株式会社	売上高	0.01588	kg/百万円	96.7	100.0	
10	マルハニチロ株式会社	売上高	2.66168	kg/百万円	0.0	100.0	・廃棄物のバイオガス発電設備への有効活用等の廃棄物の有価物化< https://www.maruha-nichiro.co.jp/corporate/sustainability/environment/build/pdf/build02.pdf > ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:37.24t)
11	株式会社吉澤畜産	売上高	19.96729	kg/百万円	65.3	100.0	
12	関東日本フード株式会社	売上高	0.22756	kg/百万円	61.3	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和5年度実績	基準発生原単位		設定なし	
業種	農畜産物・水産物卸売業 食肉卸売業	再生利用等実施率目標値		75%	

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
13	株式会社ウェルファムフーズ	売上高	0.35041	kg/百万円	1.7	93.3	
14	双日食料株式会社	売上高	0.01910	kg/百万円	0.0	100.0	
15	国分フレッシュリンク株式会社	製造数量	12.71938	kg/千パック	0.0	100.0	・廃棄物運搬・処理費用の抑制の為、発生事業所にて減容化処理を実施
16	丸紅株式会社	売上高	0.19311	kg/百万円	83.8	100.0	
17	スターゼン株式会社	売上高	2.19021	kg/百万円	12.2	100.0	
18	株式会社よねー	売上高	60.78972	kg/百万円	100.0	96.0	
19	立山畜産株式会社	売上高	74.48002	kg/百万円	100.0	93.5	
20	杉本食肉産業株式会社	売上高	1.07983	kg/百万円	96.3	96.0	
21	中日本フード株式会社	売上高	0.53771	kg/百万円	77.1	96.3	
22	岡山フードサービス株式会社	売上高	9.75412	kg/百万円	15.1	94.4	
23	株式会社 伊勢屋	売上高	50.34680	kg/百万円	68.0	96.3	
24	福留ハム株式会社	売上高	0.56361	kg/百万円	45.6	96.0	
25	株式会社JAアグリ島根	売上高	22.69879	kg/百万円	100.0	96.3	
26	株式会社 フジチク	売上高	81.30213	kg/百万円	100.0	96.3	
27	株式会社 杉本本店	売上高	46.13923	kg/百万円	83.1	96.4	
28	明治屋産業 株式会社	売上高	0.65962	kg/百万円	100.0	96.0	
29	西日本フード株式会社	売上高	0.2283	kg/百万円	52.6	96.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和5年度実績	基準発生原単位		設定なし	
業種	農畜産物・水産物卸売業 食肉卸売業	再生利用等実施率目標値		75%	

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
30	株式会社 ヨコオ	売上高	0	kg/百万円	0.0	96.2	・2021年1月より、設備・人員を導入して、食鳥胴ガラのほぼ全量を商品化。食品残渣と調味料系残渣を分別廃棄し、一部残渣の再生利用を可能とする。製造における廃食用油は、廃油燃料化装置を利用し、ボイラ燃料として自家消費している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0 t、無償: 0.5 t)佐賀県地域のこども食堂へ冷凍食品を毎月提供(2団体、全32ヶ所) ・商品開発部門において、鶏肉の骨付き商品(丸鶏・ブツ切り・骨付き冷凍食品)の開発促進を行うことにより動植物性残さの削減に取り組む
31	株式会社 木原食肉生業	売上高	88.89769	kg/百万円	73.6	96.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和5年度実績
業種	農畜産物・水産物卸売業 その他の農畜産物・水産物卸売業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 75%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社和郷	売上高	254.36000	kg/百万円	100.0	100.0	
2	住商フーズ株式会社	売上高	0.72636	kg/百万円	89.7	100.0	
3	豊通食料株式会社	売上高	2.42216	kg/百万円	43.8	100.0	・輸入貨物において品質不良となった貨物は、国内処分する前に輸出国へのシップバックを第一に検討し、食品全般の処分量を削減。
4	株式会社ショウナン	売上高	142.23330	kg/百万円	100.0	100.0	
5	株式会社 タカムラ	売上高	34.17441	kg/百万円	0.0	97.0	
6	株式会社 焼肉の牛太	売上高	8.97427	kg/百万円	55.1	85.7	
7	南薩食鳥株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	96.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和5年度実績	基準発生原単位		14.8kg/百万円			
業種	食料・飲料卸売業 (飲料を中心とするものに限る。)	再生利用等実施率目標値		75%			

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社 セイコーフレッシュフーズ	売上高	1.86376	kg/百万円	78.0	100.0	
2	みちのくコカ・コーラボトリング株式会社	売上高	3.48865	kg/百万円	85.6	100.0	①アカウント店着期間延長の要請 ②フードバンクへの製品提供 ③一部製品の賞味期間延長を実施 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:3t)
3	株式会社エム・シー・フーズ	売上高	4.05056	kg/百万円	99.9	97.1	・文京区、及び静岡市のこども宅食への商品提供
4	東京麒麟ビバレッジサービス株式会社	売上高	4.73589	kg/百万円	90.2	100.0	
5	サッポロビール株式会社	売上高	22.61214	kg/百万円	99.9	100.0	
6	麒麟麦酒株式会社	売上高	0.04382	kg/百万円	95.5	100.0	
7	味の素AGF株式会社	売上高	8.28572	kg/百万円	73.4	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: t、無償:52.0 t)
8	麒麟ビバレッジ株式会社	売上高	4.66353	kg/百万円	90.8	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0 t、無償: 44.84 t)
9	サントリーフーズ株式会社	販売数量	6.67665	kg/千c/s	5.2	100.0	
10	大塚製薬株式会社	売上高	6.41048	kg/百万円	89.2	100.0	
11	株式会社 伊藤園	売上高	2.12114	kg/百万円	94.3	100.0	・定期的な処理場視察と情報交換で、より有効的な処理方法を持つ取引先選定。 ・ISO14001の目標に廃却削減を掲げ、各営業所単位で取り組んでいる。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: t、無償:2.7 t)
12	ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社	売上高	9.59029	kg/百万円	99.8	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0 t、無償: 8.9 t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和5年度実績
業種	食料・飲料卸売業 (飲料を中心とするものに限る。)

基準発生原単位 14.8kg/百万円

再生利用等実施率目標値 75%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
13	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社	売上高	2.56522	kg/百万円	95.1	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0t、無償: 385t)
14	伊藤忠商事株式会社	売上高	22.20013	kg/百万円	99.4	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0 t、無償: 1.3 t)
15	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	100.0	①食品リサイクル対象エリア拡大によるリサイクル実施拡大、並びに、廃棄期限前商品の値引き販売による廃棄品削減、排出するゴミ削減の為店舗スタッフによる廃棄登録済商品(消費期限内商品)の持ち帰り実施。 ②閉店後に販売できなくなった商品を従業員向けに販売。
16	デイリー・プロダクツ・ソリューション株式会社	売上高	17.77254	kg/百万円	81.6	96.3	
17	丸紅株式会社	売上高	11.09155	kg/百万円	0.0	100.0	
18	北陸コカ・コーラボトリング株式会社	売上高	3.41364	kg/百万円	100.0	100.0	・自治体と協力しSDGs自販機を設置し、廃棄ロス削減につなげる ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0 t、無償: 0.3 t)
19	ダイードリンコ株式会社	売上高	15.09605	kg/百万円	76.2	96.6	フードバンク等への食品提供有(無償)
20	ハウス食品株式会社	売上高	5.82388	kg/百万円	86.9	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0t、無償 104t)
21	大塚食品株式会社	売上高	0.85463	kg/百万円	94.3	100.0	・フードロス量削減を進めるため、年間のフードロス量を集計し必要なデータをHP等に掲載する予定。2021年分よりデータ集計開始。
22	株式会社大塚製薬工場	売上高	25.8788	kg/百万円	100.0	93.1	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和5年度実績	基準発生原単位		設定なし			
業種	食料・飲料卸売業 (飲料を中心とするものを除く。)	再生利用等実施率目標値		75%			

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社 ウエハラ	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	100.0	
2	株式会社シェリエ	売上高	55.68048	kg/百万円	100.0	100.0	
3	高梨販売株式会社	売上高	3.12986	kg/百万円	84.6	100.0	
4	はごろもフーズ株式会社	売上高	6.99963	kg/百万円	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0 t、無償: 0.98 t)
5	株式会社SCI	売上高	0.34560	kg/百万円	89.1	100.0	
6	株式会社宝幸	売上高	0.00537	kg/百万円	50.0	95.8	・生ごみ処理機導入 ・動植物性残渣の処分方法変更(メタン発酵処理) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: t、無償: 13 t)
7	メルシヤン株式会社	売上高	3.10188	kg/百万円	100.0	100.0	
8	HAVIサプライチェーン・ソリューションズ・シャパン合同会社	売上高	5.68725	kg/百万円	78.1	100.0	・弊社社員に対し産業廃棄物に関するトレーニングを実施予定(年数回不定期) ・再生利用の委託先の施設見学会を実施(半期に一回) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0t、無償: 0t)但し、現在、これらに向けた取り組みを進行中。年内に埼玉DCから子ども食堂への寄付を予定。2025年以降、定期的な寄付と、関西や九州への展開につなげたいと考えています。
9	味の素AGF株式会社	売上高	1.91490	kg/百万円	86.6	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: t、無償: 52.0 t)
10	株式会社にんべん	売上高	0.02097	kg/百万円	0.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和5年度実績
業種	食料・飲料卸売業 (飲料を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 75%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
11	三菱商事株式会社	売上高	0.63348	kg/百万円	0.0	100.0	・社内の食品廃棄物が発生する部局に対し、食品循環資源の再生利用等の促進も含めた環境法規制の説明会を実施。社内で発生する食品サンプルの廃棄については、廃棄内容を台帳に記載することで可視化し発生抑制に努めている。
12	JA全農ミートフーズ株式会社	売上高	0.69711	kg/百万円	41.5	100.0	
13	株式会社 中村屋	売上高	0.22640	kg/百万円	100.0	100.0	・フードバンク団体「セカンドハーベスト・ジャパン」を通じて食品の寄付を実施しています。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: t、無償: 5.1 t)
14	ハインツ日本 株式会社	売上高	39.89453	kg/百万円	41.4	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0 t、無償: 7.7 t)
15	株式会社 ヤクルト本社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	100.0	
16	三井物産株式会社	売上高	0.13310	kg/百万円	93.0	100.0	
17	三井物産リテールトレーディング株式会社	売上高	6.41122	kg/百万円	88.1	100.0	
18	株式会社日本アクセス	売上高	0.25220	kg/百万円	82.2	100.0	
19	三井物産流通グループ株式会社	売上高	1.17725	kg/百万円	66.3	100.0	
20	国分グループ本社株式会社	売上高	0.06000	kg/百万円	94.7	100.0	全国の事業所において、食品リサイクル施設(委託先企業)の見学会と廃棄物に関する勉強会を定期的の実施し、教育・啓発活動を実施している。また、廃棄物管理システムを導入することで、食品廃棄発生量とリサイクル量の「見える化」を行っている。
21	伊藤忠商事株式会社	売上高	3.53229	kg/百万円	87.1	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0 t、無償: 1.3 t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和5年度実績
業種	食料・飲料卸売業 (飲料を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 75%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
22	双日食料株式会社	売上高	3.23702	kg/百万円	43.3	100.0	
23	三菱食品株式会社	売上高	0.67318	kg/百万円	86.3	100.0	・全国事業所の廃棄物契約をデータベース化し、リサイクル未対応の事業所は近隣事業所の食品リサイクル業者に切り替える等、リサイクル率向上に取り組んでいる。 ・本社主導で廃棄業者からリサイクル業者への切り替えを行っている ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0 t、無償: 17.8 t)
24	森永乳業株式会社	売上高	3.24097	kg/百万円	81.3	100.0	・自工場で豆腐製造時に発生するおからは場内で加工し、グループ会社を通じて飼料として販売している。 ・出荷許容期限の過ぎた製品について、事業所内でサンプリングとして消費している。 ・フードバンク、子ども食堂などへの製品、余剰非常食などの提供実施 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: t、無償: t)無償でのフードバンクなどへの食品提供を実施しているが、重量単位では把握していない。
25	モンテ物産株式会社	売上高	7.56471	kg/百万円	47.5	100.0	・輸入食品の需要・供給のバランスを最新のデータに基づき分析し、販売に繋げている。 ・輸送途中のダメージによる廃棄品を極力抑えられるよう、フォワーダーとのコミュニケーションを密にする。
26	丸紅株式会社	売上高	0.59120	kg/百万円	66.0	100.0	
27	株式会社ダイショー	売上高	5.23845	kg/百万円	69.4	100.0	
28	カネ力食品株式会社	売上高	2.72583	kg/百万円	73.5	100.0	
29	松田産業株式会社	売上高	1.17239	kg/百万円	0.0	89.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和5年度実績	基準発生原単位		設定なし			
業種	食料・飲料卸売業 (飲料を中心とするものを除く。)	再生利用等実施率目標値		75%			

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
30	株式会社 ドール	売上高	6.69551	kg/百万円	98.1	97.2	・検査で使用して傷がついたバナナの一部を食材として提供(有償:0t、無償:3.5t) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:.90t)
31	阿部幸製菓株式会社	売上高	0.20544	kg/百万円	99.6	100.0	
32	株式会社トーカン	売上高	0.47397	kg/百万円	59.8	96.3	
33	株式会社Mizkan	売上高	2.24568	kg/百万円	78.7	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:12t) ※食品の重量として
34	中部食糧株式会社	売上高	0.02509	kg/百万円	100.0	96.4	
35	株式会社 浜乙女	売上高	0.26163	kg/百万円	90.5	89.7	
36	株式会社 ダスキン	売上高	0.91667	kg/百万円	0.0	100.0	・物流センターに残った原材料を社内販売することによって、廃棄を回避
37	加藤産業株式会社	売上高	0.04903	kg/百万円	95.5	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0t、無償: 1. 2t)
38	株式会社 合食	売上高	0.12927	kg/百万円	0.0	92.3	
39	日世株式会社	売上高	7.63407	kg/百万円	75.5	100.0	・当社設定の出荷期限を過ぎた製品(賞味期限内)を子ども食堂にて提供。単なる食材提供ではなく、子どもが自らソフトクリームを盛り付ける体験イベントも開催。 ・大学や自治体、他企業との合同開催のイベントでも、同様の製品を使用してソフトクリームを提供。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0t、無償:1. 4t)
40	日本ハム株式会社	売上高	1.01275	kg/百万円	65.5	96.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和5年度実績
業種	食料・飲料卸売業 (飲料を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 75%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
41	大塚食品株式会社	売上高	10.85022	kg/百万円	76.2	100.0	・フードロス量削減を進めるため、年間のフードロス量を集計し必要なデータをHP等に掲載する予定。2021年分よりデータ集計開始。
42	株式会社 やまひろ	売上高	0	kg/百万円	0.0	100.0	
43	日本食研ホールディングス株式会社	売上高	2.25598	kg/百万円	66.4	96.4	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: t、無償: 32t)
44	株式会社 あじかん	売上高	0.09857	kg/百万円	95.2	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(フードバンク・ジャパン・リンクへの参加)。子ども食堂へこれまで廃棄していた食材提供(検査抜き取りの残製品) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0 t、無償: 0.1 t)